

平成29年度 事業後継者育成セミナー ぶぎん若手経営塾

全8講座 受講生募集

平成29年度のぶぎん若手経営塾は…

経営を体系的に学ぶ実践講座

前期・後期の2期でカリキュラムを構成

- (1)前期: 経営者として備えておくべき、経営戦略、組織、リーダーシップ等を、ケーススタディを活用しながら体系的に習得します。企業見学会では、学んだ項目を実際の現場で確認し、自社経営のヒントとします。
- (2)後期: 前期に習得した内容を自社に落とし込み、経営ビジョン、行動計画を策定して、最終回、経営塾の総括として発表します。



受講生の理解度向上のためのサポート体制

- (1)後期は、各講の持ち帰り課題を次講までに、ご提出いただきます。
※ご提出いただいた課題は、講師が確認し、アドバイスをいたします。
- (2)個別相談会の実施 ※希望者のみ
自社の経営課題等の不明点を個別にご対応させていただきます。



受講生相互の人脈・ネットワーク形成

受講生同士の交流会や、当塾のOBとの交流などを通して、ネットワークづくりを目指します。

※当塾の卒業生は、次年度以降の「ぶぎん若手経営塾」の指定講座に無料でご参加いただけます。(29年度は、卒業生無料講座を3講座ご用意しております)



実施要領

対象者	次世代の後継者または経営幹部の方
期間	平成29年9月開講 平成30年7月閉講 なお、第1講・第2講・第4講・第8講では「交流会」も開催いたします。
定員	40名
修了条件	全8講座の内6講座以上を受講し、かつ、最終回の発表を行った方に修了証を授与
会場	清水園 他
受講料	ぶぎん経営者クラブ・サクセスクラブ会員：20万円(消費税・資料代・交流会費用含む) 会員以外：30万円(消費税・資料代・交流会費用含む)

お問合せ先 ぶぎん地域経済研究所 経営情報事業部：澤田 TEL.048(647)8484

ぶぎん若手経営塾 ～ 後継者または経営幹部向け 事業後継者育成セミナー ～

◆ 事業センス、経営センスを養う ◆ 後継者・経営幹部としての役割を明確化 ◆ 受講生間の交流を通じ仲間を作る

経営力 = (事業力+マネジメント力) × 人間力 (社長の器)

経営の基本を体系的に体得する年間の研修プログラム！

時代を生き抜く先見性を磨き、自信を持って力強く企業を牽引していく、次世代の経営者を育成します！

回・開催日	テーマ	時間・講義ポイント			
		9:30	13:30	17:00	
前期	1 9月22日 (終日)	経営全般 事業戦略	「後継経営者が知るべき トップの仕事」 (講義ポイント) 1. 経営者の仕事とは 2. 経営者と後継者の違い 3. 中小企業の事業戦略とは 4. 強みの再設定 5. ケーススタディ ○企業経営者の仕事とは何かを理解し、継承する次世代経営者の心構えについて学ぶ。 ○自社の強みを活かし、時代が求めている事業に自社の戦略を進化させるための条件を考える。	「次世代に向けた 事業戦略の再構築」 卒業生参加可能	交流会
	2 11月1日 11月2日 (合宿)	リーダーシップ ・ 財務管理	合宿 (講義ポイント) 1-1. 人材成長を決める3つの力 1-2. 部下との接し方の基本 2-1. P/Lの理解 2-2. B/Sの理解 2-3. 管理会計の基本 2-4. 損益分岐点分析 2-5. 資金繰り ○リーダーシップ、企業組織と人材育成のポイントを掴み、人事評価を通じたマネジメント方法を学ぶ。 ○経営の視点から財務の押さえるべきポイントを理解し、財務諸表の構成を学ぶ。 ○経営分析の基本を学び、分析の結果から改善策の立案と実行施策、損益分岐点の考え方を学ぶ。	「魅力あるリーダーの条件」 経営財務 —基本マスター講座— 「トップの財務無知は会社を潰す」	交流会
		経営財務 —基本マスター講座— 「トップの財務無知は会社を潰す」		—	
	3 平成30年 1月23日 (半日)	マナー研修	—	「経営者のためのエグゼクティブマナー」 卒業生参加可能	—
4 2月 (終日)	企業見学会・ 交流会	企業見学会 訪問先・訪問日等の詳細は、本年12月頃を目途に確定する予定です。	—	交流会	
後期	5 3月13日 (半日)	企業価値	—	「創業の原点と自社の存在価値」	—
	4月 海外視察オプションツアー 詳細決定次第ご連絡を申し上げます。				
	6 5月23日 (終日)	ビジョン	相談会 ビジョン策定 ～ 定性ビジョン～	ビジョン策定 ～ 定量ビジョン～	相談会
	7 6月21日 (終日)	行動計画	ビジョンと現状との課題 ～ ギャップ分析～	行動計画策定 ～ 自社の突破口づくり～	相談会
8 7月18日 (半日)	提案書発表会	—	「自社への提案・自身の行動計画発表」 卒業生参加可能	交流会	
※発表会では、発表者の上司の方にも提案内容をお聴きいただけます。 また、その後の交流会もご一緒にご出席ください。					